

平成29年度 競技規定

グランデージゴルフ倶楽部

1. 当倶楽部の競技に関する一切の事項は本規定による。本規定の運用に関する一切の事項は競技委員会が決定する。
2. 競技は日本ゴルフ協会のゴルフ規則並びに当倶楽部のローカル・ルールにより行う。
3. 倶楽部選手権、シニア選手権、グランドシニア選手権及びスクラッチ競技以外の競技は凡て JGA/USGAハンディキャップインデックス(以下HCIXという)を付して行う。
4. HCIXのないプレーヤーはどの競技にも参加できない。
5. 競技参加資格及び競技方法

① 参加する競技日の前月のHCIXをもって参加資格とする。

② 倶楽部選手権(スクラッチ) HCIX ~ 13.9迄。

<正式HCIXの保持者。>

予選(16名選出)	27H	ストロークプレー
1回戦	18H	マッチプレー
2回戦	18H	マッチプレー
準決勝	36H	マッチプレー
決勝	36H	マッチプレー

※ 但し、参加者が24名に満たない場合は8名までを予選通過者とする。

※ 16名選出に関し、翌日17時を刻限として欠席者が出た場合、繰り上げを認める。

よって、マッチプレーの組合せはそれ以降に発表する。

③ シニア選手権(スクラッチ) HCIX ~ 22.3迄。 当年満60才以上、

<正式HCIXの保持者。>

予選(16名選出)	18H	ストロークプレー
1回戦	18H	マッチプレー
2回戦	18H	マッチプレー
準決勝	27H	マッチプレー
決勝	27H	マッチプレー

※ 但し、参加者が24名に満たない場合は8名までを予選通過者とする。

※ 16名選出に関し、翌日17時を刻限として欠席者が出た場合、繰り上げを認める。

よって、マッチプレーの組合せはそれ以降に発表する。

④ グランドシニア選手権(スクラッチ) HCIX 制限無し。 当年満70才以上、 <正式HCIXの保持者。>

予選(8名選出)	18H	ストロークプレー(出場者8名の場合予選競技無し。)
1回戦(4名選出)	18H	ストロークプレー
準決勝(2名選出)	18H	ストロークプレー
決勝	18H	マッチプレー

⑤ 理事長杯(アンダーハンディ) HCIX ~ 13.9迄。

<正式HCIXの保持者。>

予選	27H	ストロークプレー
決勝	27H	ストロークプレー
計	54H	ストロークプレー

※ 予選27Hのトップより6ストローク以内もしくは16位タイまでを予選通過者とする。

⑥ キャプテン杯(ハンディマッチ) HCIX ~ 13. 9迄。 <正式HCIXの保持者。>

予選(16名選出)	27H	ストロークプレー
1回戦 第1日目	18H	マッチプレー
2回戦 第1日目	18H	マッチプレー
準決勝 第2日目	27H	マッチプレー
決勝 第3日目	27H	マッチプレー

※ 予選27Hのトップより16位までを予選通過者とする。

※ 16名選出に関し、翌日17時を刻限として欠席者が出た場合、繰り上げを認める。

よって、マッチプレーの組合せはそれ以降に発表する。

⑦ スクラッチ戦 HCIX ~ 13. 9迄。 27H ストロークプレー

※ 上記 理事長杯・キャプテン杯の競技参加資格者:

当倶楽部の競技に参加し、前3ヶ月以内にスコアカード提出のある者。

⑧ 月例杯 18H ストロークプレー

参加受付は、開催組数を25組までとする。(天候などの理由により制限する事がある。)

開催月前月1日からエントリー台帳への記名により受付開始。

開催月当月1日から電話による受付を開始する。

Aクラス HCIX ~ 13. 9迄

Bクラス HCIX 14. 0 ~ 36. 4迄 (それ以下の人は36. 4として参加することが出来る。)

3月~11月 : 1コーススタート、25組迄

12月~ 2月 : 2コースから分けてスタート (例)N⇒W、W⇒E 合同表彰

M月例杯(ミックス月例杯) 18H ストロークプレー

男子・女子混合 クラス分け無し HCIXが36. 4以下の人は36. 4として参加することが出来る。

※月例杯Aクラス・Bクラス・M月例杯は同月に重複参加する事はできない。

⑨ 平日月例杯 クラス分け無し 18H ストロークプレー

(HCIXが36. 4以下の人は36. 4として参加することが出来る。)

⑩ レディス月例杯 クラス分け無し 18H ストロークプレー

⑪ 新年杯/建国記念の日杯/春分の日杯/みどりの日杯/秋分の日杯:クラス分け無し

⑫ グランドマンズリー 当該年1月~12月の月例杯A・Bクラス優勝者

⑬ ラストコール杯 当該年1月~12月の月例杯A・Bクラス優勝者以外の会員

※ ⑪ ~ ⑬ の競技は18Hストロークプレー

⑭ 倶楽部選手権・シニア選手権・グランドシニア選手権予選で同スコアの場合

1. 前半9Hのグロス上位

2. カウントバック(最後にホールアウトしたコースの最後のホールからのカウントバック)の順序により決定する。

⑮ 理事長杯決勝・スクラッチ戦で1位がタイスコアの場合

翌週の日曜日に18Hプレーオフにて優勝者を決定する。

※ 倶楽部選手権・シニア選手権でのメダリスト決定のプレーオフは廃止とする。

⑩ キャプテン杯予選と HCIXを使用する競技での同ネットの場合

1. HCIX上位
2. 前半9Hのグロス上位
3. カウントバック(最後にホールアウトしたコースの最後のホールからのカウントバック)の順序により決定する。

⑪ 女性が倶楽部選手権、スクラッチ戦に参加する場合、男性と同じティーマークよりプレーする。

6. プレーの進行及び中断と再開

① プレーの進行

プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。

- ・ 前半9Hのプレー所要時間が2時間30分以上
- ・ 且つ、先行組より15分以上遅れた場合

上記の違反は、その組全員に1打の罰とする。ただし、委員会が特別に認めた場合は除く。

② プレーの中断と再開

1. プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b,c,dに従って処置すること。

2. 険悪な気象状態にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。

競技者がすぐにプレーを中断しなかった時は、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。

この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則6-8b注)

3. プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断：短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

③コールオン方式

パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーインググラウンドまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして総て拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーインググラウンドからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり援助することになりそうだと思うときは何時でもその球を拾い上げて良い、との許可を先行組に与えたものとみなす。

7. 同伴競技者は競技参加者に限る。

但し、競技初参加者については優勝資格を与えないが2位・3位入賞は認める。

8. 競技参加の締切りについて

倶楽部選手権・シニア選手権・グランドシニア選手権・理事長杯・キャプテン杯、及びスクラッチ戦の参加申し込み締切りは10日前の正午とする。締切り後の参加は認めない。

9. 競技参加者が8名に満たない時は、競技は不成立となる。

10. 競技参加者は、必ずスコアカードを提出しなければならない。

競技に関して、

①スコアカードの提出拒否(NR)は競技当日より3ヶ月間の出場停止とする。

②競技規則上の失格(DQ)、及び当日まで倶楽部に連絡のない無届の欠場(Scr)は当月及び翌月の競技の出場停止とする。

③止むを得ない理由での棄権(WD)については、原則当月および翌月の競技の出場停止とする。ただし、競技者からの申し出による止むを得ない理由についての競技委員会の審議、もしくは競技委員長の裁定があれば出場停止の処分を取り消すことができる。

※NR(No Return) WD(Withdraw) DQ(Disqualification) Scr(Scratch)

11. ジュニア会員の競技参加は、保護者同伴で参加することが出来る。

12. 競技委員会は必要がある時、競技日程及びその方法を変更する場合もある。

この場合はクラブハウス内に掲示する。

13. この規定の追加又は訂正は、随時クラブハウスに掲示し、掲示のあった時から効力を発生する。

14. この規定に定められた以外の事案の発生時については、競技委員長が裁定する。

平成20年1月1日以降、一定の基準を超える「高反発クラブ」は使用不適合クラブになり、使用した場合、そのプレーヤーは「競技失格」となる。

グランデージゴルフ倶楽部

競技委員会

委員長 延地 長文